

NPO 法人 HOPE 令和 3 年度事業報告書

I. 令和 3 年度における事業展開

前年度より開始した就労継続支援 B 型の利用者数が順調な伸びを見せている。そこで定員数の増員を検討したが、現行の事業所だけでは手狭になってしまうため、新たに“HOPE 第二として就労継続支援 B 型事業所を立ち上げる”ことになった。令和 4 年 5 月開所に向けて準備を進めている。

II. 各種事業

利用者一人一人の健康面、精神面に留意しながら以下の事業をおこなった。新型コロナウイルス対策も今や日常化し、受注量も落ち着きを見せ出している。

(1) 就労継続支援 A 型

活動内容：施設外就労（介護施設にて調理補助）

軽作業（缶バッジ封入、シール貼り、鈴作成その他）

パソコン作業（出品代行作業、データ入力他）

令和 3 年度末契約利用者数： 27 名 月額平均賃金： 70,940 円

(2) 就労継続支援 B 型

活動内容：軽作業（缶バッジ封入、シール貼り、ネックストラップ作成）

令和 3 年度末契約利用者数： 18 名。月額平均工賃： 14,277 円

(3) 就労移行支援

利用者の状況に合わせたきめこまかなプログラム作成と支援。

IT ベンチャー企業が監修したプログラムなど、就労に結び付くプログラムの提供。

・地域との連携

荒川区の介護施設において、就労継続支援 A 型の施設外就労として現在 2 名が調理補助に従事している。開始してから 1 年以上になるが、作業にも慣れ、丁寧な仕上がりがコンスタントに提供できるようになっていて、地域の福祉活動に立派に貢献している。

III. 令和 3 年度研修報告

実施月	実施テーマ	実施内容
4 月	障害者虐待防止法の理解と対応	障害者虐待防止法の概要。虐待の種類他。
7 月	障害者虐待防止の理解	虐待はなぜ起きる？虐待を防ぐには。
12 月	障害福祉サービスの概要について	障害の特性の理解と福祉サービスの種類
2 月	各支援機関の連携による障害者就労支援	障害者の就労に携わる連携機関

IV. 令和3年度避難訓練報告

実施月	訓練名	訓練内容
8月	自営消防訓練	火災を想定した総合避難訓練
3月	自営消防訓練	火災を想定した避難訓練

V. 定例会議

実施月	議題
4月	通所実績報告、就労移行支援向け新規プログラム立上報告。
5月	通所実績報告、移行支援向け新規プログラム進行状況報告。
6月	通所実績報告、移行支援向け新規プログラム進行状況報告。
7月	通所実績報告、多機能型就労支援施設開設後の状況報告。
8月	通所実績報告、新型コロナウイルス感染対策。
9月	多機能型就労支援施設開設後の状況報告、利用定員数変更検討。
10月	移行支援向け新規プログラム進行状況報告、利用定員数変更の件。
11月	利用者定員数変更についての進行状況。新型コロナウイルス感染対策。
12月	利用者定員数変更について、就労移行支援入所状況。
1月	新規B型事業所立上の件。
2月	新規B型事業所開設の進行状況。
3月	通所実績報告、新規B型事業所開設の進行状況。